

令和 7 年度第 1 回 摂津市健康づくり推進協議会 ご意見・ご質問と回答

日 時 令和 7 年 10 月 2 日(木) 14 時～15 時 30 分

場 所 摂津市役所 本館 3 階 301 会議室

出席者 委員 11 名(2 名欠席)

傍聴人 1 名

【次第 1】会長、副会長選任

互選により会長は摂津市医師会長である山内委員、副会長は摂津市歯科医師会会長である小坂委員を選任。

【次第 2】

議題 1「令和 6 年度の事業報告」について

ご意見
いろいろなイベントに市民の方が参加されており、非常にいいことだと思う。歩く会などイベントに参加された方が継続して自分たちで活動を継続されているのか。健都ヘルスサポーター制度というのが関係するのか。

〈回答〉健都ヘルスサポーターについては、ご自身が産学官民の民として実証事業等に参加するというようなツールになっており、個人で健康についての意識を持っていただくというような取組になっている。

現在も健歩会というリーダーグループが月に 1 回うきうきせつウォーキングを実施していただいている。夏に開催した市内ウォーキング講座については、当日、健康づくりグループにも参加していただき、参加者へリーダーとしても活躍していただくというようなお声がけがあった。

ただ、健康づくりを推進するリーダーの人数が増えていかず、課題は感じている。支援を拡大して共に何ができるかを今後取り組んでいきたい。

ご意見
リハサロンやつどい場における体力測定やアンケート実施について、基準値より低かった方に対しては、その後どのようなサポートを実施しているのか。

〈回答〉他機関と連携して通所のリハビリを紹介するなど、必要な支援サービスにつなげている。

ご意見
がん検診の受診率が低い、こうしたら受診率が上がるのではないかと意見をみなさんからいただきたい。

(委員)

・企業等の社会保険の方は、義務ではないが、当たり前のように年 1 回は受診しないという意識

があり、そこにヒントがあるように思う。医療機関を受診しているから、健（検）診はいいかという思いがあるのではないかな。無症状の間に病気は進行し、突然倒れ後遺症や死亡に至ることがあり、予防するには健（検）診しかないという意識変化やヘルスリテラシーを推進する活動をしていく必要がある。

- ・健（検）診機関への送迎の定期バス等の交通手段の整備があったらよいのではないかな。
- ・費用対効果を考慮しないといけませんが、夜や日曜日などいつでも受けられる健（検）診があってもよいのではないかな。
- ・受けてよかったと思えたら次年度も受診されるであろう。

（事務局）

・受けやすい環境を整えていくことも行政の役割だと思う。働いている方が出勤前に受診できる医療機関があったらというお声もいただき、昨年度、乳がん検診を大阪市内で受診できるようになった。

議題 2「まちごと元気！健康せつつ 2」（第 3 次）令和 7 年度事業計画」について

ご意見
摂津スタディについて、ベースラインの解析は終了しているのか。回答人数はわかったが、どのような方が参加されていたのか。

〈回答〉18 歳以上の市民全員に調査させていただき、回答率が約 20%程度の約 14,000 人。単純集計が終了したところであり、単純集計だけでは市民に特化したデータが見えているというものはなく、全国とよく似た傾向であると聞いている。今後、このデータを研究機関や大学の先生方の共同研究されている方が分析していく中で、市の健康課題が見えることがあれば、施策の展開の意見をいただく予定となっている。また、公的データ提供の同意を得ている方は 20 年間、レセプト情報や介護情報等を提供し、アンケートで回答した内容とどのようなライフコースを辿っているかを分析し、市にあった施策の展開にご意見いただく予定としている。

ご意見
イエローグリーンリボンについて、昨今、電子たばこを吸われている方が多いと思う。受動喫煙は電子たばこなら大丈夫という誤認識があるのではないかな。啓発について、電子たばこについての周知もしたほうがよいと思う。

〈回答〉2003 年から始まったキャンペーンであり、当初は煙を意識した取組になっていると思う。電子たばこの普及率が高くなっているということも含め、イエローグリーンキャンペーンについて考えていきたい。

ご意見

摂津市は、健康に関するイベントがたくさんあるように思うが、まだまだ市民は、知らない方が多いと思う。摂津市が市民の健康寿命を延ばすために、健康づくりにこれだけ力を入れているということを市民が認識する必要があると思う。健康寿命を延ばすことを計画に掲げていることや健康づくりの意識改革をもっとしていただけたらと思う。

広報紙や自治会回覧での周知はあるが、見ていない方もいる。

ご意見

スピーカーのついた車を市内に走らせ、5 のつく日は健診のことを周知して回る等はどうか。チラシ等の文字は、読む気にならないと情報は入らない。絵は眺める時に、少し情報が入る。耳からの情報で、毎月、市の車が放送しながら走っているという状況で少し変わるように思う。

〈回答〉現在は、広報紙や LINE 等で、周知はしているが、こういうご意見をいただくということは、まだまだ不足しているのだと思う。市も公約にウエルビーイングを掲げてまちづくりをしている。資源と予算等の課題はあるが、他にもいいアイデアがあり、実践できることがあれば実施したいと思う。

その他、情報提供「令和 6 年度摂津市国民健康保険第 3 期保健事業実施計画（データヘルス計画）の取組状況」について

ご意見

令和 6 年度の特定健診の未受診者対策として電話されているが、なかなか電話に出ない人もいるかと思う。折り返ししてくれる人もいれば詐欺等で用心されている方もいると思う。本当に市からの電話とわかれれば、もう少し受診へとつながると思うがどうか。

〈回答〉保健センターへ委託して電話勧奨を実施しているが、平日の時間中ということもあり留守や詐欺と思われる繋がらない場合も多い。一方、電話勧奨で受診に結びつくことも非常に多く、高齢者の方には一定の効果もある。引き続き工夫しながら実施していきたい。

ご意見

令和 6 年度に実施した特定健診の出張集団健診について、1 か所において受診者が減っているが、どう考えるか。

また、出張集団健診についての周知はどのようにされているのか。

〈回答〉令和 6 年度に安威川公民館を実施場所として増やし実施したが、受診者が減少した地域と割と近い場所での実施のため、安威川公民館で受診されたとも考えられ、純増とはならなかった。この結果を受け、今年度は、市役所本庁で出張集団健診を実施予定にしており、受診者の増大を図りたいと考えている。

出張集団健診については、未受診者対策の一環で実施しているため、年間日程表等へ記載しての周知はしていないが、対象者には未受診者勧奨ハガキを送付し周知を図っている。